

学校は、社会で必要とされる力や感性を身につける場である。従って、身だしなみ・持ち物全般について、清潔感を保ったり、悪目立ちすることがないようにしたりするなど、生徒自らも、様々なことを考えあわせた上で判断できるようにすること。

## 1 服装等

- 学校指定の制服を着用する。
    - ※ 転入生は、前在籍校の制服の着用可。
  - 登下校は制服または体育着、ジャージとする。
  - 清潔感を保ち、だらしのない着方をしない。
  - ワイシャツ、ブラウスは白とし、その下には体育着を着用する。
    - ※ 体育着（上衣）の下に下着等を着用する場合は、体育着から下着の袖などを出さない。
  - 名札は、安全ピンのものは制服の左胸にとめ、首かけのものは名札が前にくるようにかける。防犯上、名札は校外では外す。
  - 上履きは学校指定のものとする（各学年、色の指定あり）。記名は外側（かかとの裏部分）。
  - 外履きはひものついた、学校の活動に適する運動靴とする。防犯上記名は内側。
- ※原則、始業式や終業式などの儀式的行事、朝礼は制服での参加とする。

### 《防寒対策について》

- 防寒具全般について、防寒の意図にそぐわないもの、色・装飾等が華美なものは不可とする。（各部で購入しているウィンドブレーカーについては、蛍光色等がありうる。）
  - 制服の下にセーター着用可（カーディガンは不可）。
  - タイツ（ストッキング）等着用は、制服・ジャージ着用時のみとする。体育の授業時は着用不可（履き替え用の靴下を準備）。
- ※ 入学式・卒業式では、セーターやタイツ等の着用不可。
- 防寒具について、特に自転車通学時、安全に走行できるものとする。
  - コートは華美でないものとする。また、部活動で使用しているウィンドブレーカー（上下）に登下校の際、着用することを認める。
- ※ウィンドブレーカーは必ず購入するものではなく、すでに家にあるものを使ってもよい。

### 《その他》

- 靴下はケガの予防という観点から、くるぶしの隠れる長さとする。
- ※ 入学式・卒業式では、白の靴下とする。
- ベルトは黒の革または布製で幅も標準のものとする。
  - 制服とジャージの併用・制服とウィンドブレーカー（下）の併用は禁止とする。

## 2 頭髪等

- 清潔感を保つ。また、悪目立ちをしたり、学校での活動の妨げになったりしないよう整える。
- 髪留めについては、華美でないピン留めのみ使用可。
- 香料、化粧品、整髪料、装飾品の使用は禁止する。
- ピアスや爪、眉の加工は禁止する。

### 3 持ち物

- 登下校の際はリュックサック等のバッグを背負って通学する。荷物が入りきらない場合はサブバッグ（華美でないもの）併用可。
- カードタイプの生徒手帳は毎日持参する。
- 学校生活に関係のない不要物の持ち込みは禁止する。
- 教科書等は置いていってよいものと、持ち帰るものの区別をする。また、忘れ物をしない。
- メガネや文房具、その他の持ち物等、華美なものは不可。
- 健康上の理由で必要なもの（日焼け止め、リップクリーム、ハンドクリーム等）は、無色・無臭・無光沢なものに限る。使用する場所はトイレのみで、貸し借りをしない。
- 制汗シートは、無香料のものは可。（制汗スプレーは不可）
- 水筒は1年を通して持参して良い。水筒の中身は、水または麦茶等のお茶類、スポーツドリンクとする。校舎2階にある「ウォータースタンド」で水筒に水を補給しても良い。

### 4 自転車通学（詳細については別紙）

- 学校に申請した者が、自転車を利用して通学することができる。
- 交通マナーや自転車通学遵守事項を守る。
- 通学用自転車には、鑑札シールを所定の場所に貼る。
- 通学用自転車は普通自転車とする。ドロップハンドルや改造ハンドル、整備不良、無灯火の自転車の使用を禁止する。

### 5 欠席届等(欠席・早退・遅刻・体育の見学等) ※必ず保護者が行う。

- スクリシにて8：25までに連絡をする。
- 電話による連絡の場合、原則として8：15以降とする。
- 体育の見学や早退等の連絡についても、スクリシに連絡、もしくは学校に電話をするか、本人が担任の先生と教科担任の先生に申し出る。

### 6 保健室の利用について

- 体調不良やけが等が生じた場合は、教科担任の先生に報告して、保健委員が保健室に連れて行く。
- 早退した時は、帰宅後、到着したことを中学校に電話連絡する。ただし、保護者が迎えに来た場合は連絡しなくてよい。

### 7 さわやか相談室の利用について

- 学習のこと、生活のこと、友人のこと、自分のこと、その他悩みや困ったことがあるときは、昼休み、放課後等に相談することができる。

### 8 その他

- 進んであいさつをする。
  - 公共物を大切に扱い、使用後は整理・整頓する。
  - 登下校の際は、決められた通学路を通る。
  - 登下校中、寄り道せず学校・家に向かう。買い食い、たまって話をする、そのまま遊ぶなどしない。
  - 登下校の際、不審者に十分注意する。なお、防犯ブザーの携帯を推奨する。
  - 体育館前の自動販売機はルールを守って利用する。必要以上の大金を持ってこない。
- 《学校外の生活についての注意》
- 外出するときは行き先、帰宅時間、同行者の氏名等を保護者に伝える。
  - 生徒同士の物品の売買、金銭のやりとりは、大きなトラブルの原因となる恐れがあるのでしない。

※学校生活のきまり全般について、状況に応じて生徒総会・職員会議等の検討を踏まえて改定がありうる。